

2026.3
春

広島県 医療勤務環境改善支援センター

News Letter

広島県医療勤務環境改善支援センター、設置から10年

2015年10月、広島県に医療勤務環境改善支援センター（以下、勤改センター）が設置されました。当初、勤務環境改善に新たに取り組むことに負担感を示すケースも多かったため、医療機関の負担を抑える方法を模索し、項目を20問に絞り込んだ簡便な勤務環境チェック（以下、勤環チェック）を作成しました（右図）。

その後、2020年からはコロナ禍、2021年後半からは医師の働き方改革への準備や対応もあり、医療機関への訪問や支援が難しい状況となりました。

2024年にはディスカッションしながら課題を掘り起こし勤務環境改善につなげるコミュニケーションツール・トーキングエイドを用いたワーキング（以下、トーキングエイドWG）など、要望のある施設を中心に医療安全研修や勤環チェックを含めて支援を継続しています。

●勤務環境チェックシート(OK様式)		部署:
チェックポイント		○△×
1	有給休暇を希望どおりにとることができる。	
2	くつろげる休憩場所があり、適切に休憩をとることができる。	
3	保育や介護のことで困っていない。	
4	残業、夜勤、当直等で疲弊していない。(手当も含めて)	
5	日々、ぐっすり睡眠をとれている。	
6	身体も心も、健康的な環境で仕事ができている。	
7	職場で質のよい食事(栄養、安全、手ごろな価格...)をとることができる。	
8	健康診断を定期的に受けている。	
9	暴力・暴言、クレーム対策がしっかりしていると思う。	
10	パワハラ、セクハラ、いじめ等で困ったり、不快なことはない。	
11	補助職(医療ケア、看護補助、リハビリ等)が効果的に導入されていると思う。	
12	仕事量がちょうどよい。(忙しすぎない、ひま過ぎない)	
13	職場安全(医療安全など)の対策がしっかりしており、安心できる。	
14	普段、職場でコミュニケーションが上手くとれていると思う。	
15	5S(整理、整頓、掃除、清潔、しつけ)の風土がある。	
16	どちらかというと、いつも笑顔である。	
17	顧客(患者さん、職場スタッフなど)に喜ばれることが多い。	
18	昇格、昇給、給与、手当など、人事評価に納得している。	
19	希望する研修や学会に参加することができている。	
20	自身も、職場も、将来は明るいと感じる。	

※使用、転載等の際は、センターまでお問い合わせください。

勤改センターの上手な活用事例

最近の勤改センターの上手な活用事例を紹介します。2024年6月に支援を開始したスタッフ約30名のクリニックの事例です。

クリニックでは有休の取得促進など勤務環境の改善はされていましたが、次の一手を打ちたいとの要望で支援を開始しました。これまで第三者による勤務環境のチェックなどは経験がないとのことで医療安全研修と勤環チェックから開始し、トーキングエイドWGも

実施し課題を掘り起こしました。スタッフだけでなく院長も積極的に継続参加されました。

2024年10月には、勤環チェックとトーキングエイドWGの結果（左図）を院長含め全員にフィードバックしました。勤環チェックでは全体的に勤務環境はいい状況でしたが、課題としては5S（整理、整頓、清掃、清潔、しつけ）や休憩などが挙げられました。また、トーキングエイドWGでは仕事の波やコミュニケーションなどの課題が出てきました。

【勤環チェック】

- 全体的に勤務環境はいいこと
- 課題としては看護・検査で5S、事務では休憩、保育、食事..などが挙げた

【トーキングエイドWG】

- 仕事量の波（患者さん、時間帯、感染症など）
- コミュニケーション（部署間、急なルール変更、変更済が伝わらない）
- 有休の制度がわかりにくい等が課題として挙げた
- 簡単な5Sについてのアンケートも実施

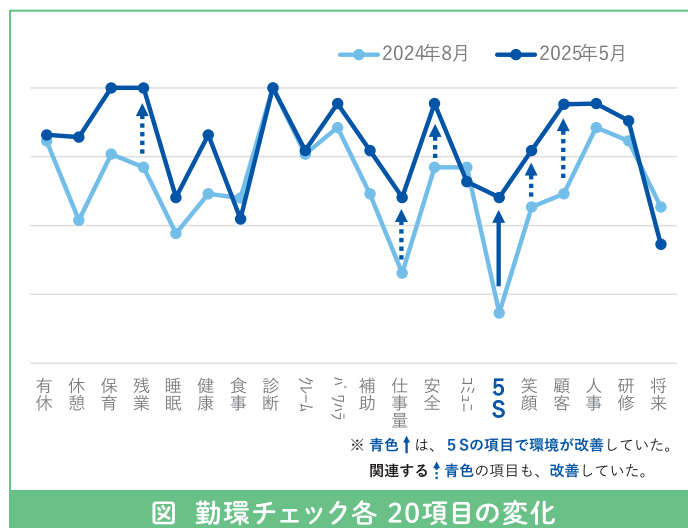
図 勤環チェック、トーキングエイドWGの結果等

活動前後の勤務環境チェック（以下、勤環チェック）で、勤務環境の改善を確認

その後、課題の5 Sについて改善したいとの要望があり、5 Sの定義やスキルなどの研修やアンケートを実施しました。アンケートでは全員が整理整頓したいと回答し、欲しいものをすぐ取り出せるように整頓したいなどの要望も確認しながら、各部署で5 S活動に取り組まれました。

2025年5月には、研修と約1年ぶりの勤環チェックを実施しました。研修後、院長から「院内の勤務環境改善の雰囲気は、1年前より確実によくなっています」とのコメントもあり手応えを感じていましたが、実際に1年ぶりの勤環チェックでは、勤務環境の明瞭な改善が確認できました（右図）。20項目のうち食事と将来の項目だけは少し低下がみられたものの、活動した5 Sの評価は大きく改善し、それだけでなく関連する項目についても改善していました。

改善した背景としては、院長の強いリーダーシップや5 S活動への全員参画などがあったのではないかと考えられます。



勤改センターによる支援のメリット

勤改センターの支援にはいくつかのメリットがあります（左下図）。

まず、必須な研修を実施しながら勤務環境も俯瞰的にチェックできます。勤環チェックは医業経営アドバイザー（公的な第三者）が、個人の安全確保も説明しながら研修の最後に5分程度で実施するので、負担感も少なく参加者は安心して回答することができます。

また、勤環チェックの結果のフィードバックにより、自部署、他部署の勤務環境を確認でき対策にもつながりやすくなります。

- ◇ 必須な研修も実施できる（医療安全、診療報酬..）
- ◇ 俯瞰的な勤務環境のチェックができる
・・・把握してない部分も判明する
- ◇ 公的な第三者が実施するので安心・・・高い信頼性に
- ◇ 勤務環境を周知、確認できる（結果をフィードバック）
- ◇ 基本的に無料
- ◇ 簡便で、負担が少ない（研修、分析は勤改センター提供）
- ◇ 勤務環境が改善したか否か、チェックできる

図 勤改センターによる支援のメリット

さらに、勤環チェックは簡便なので改善活動の前後や定期的な実施が容易です。同じ指標で評価するため、勤務環境が改善しているか否かをより正確にチェックできます。経営環境が厳しいなか、基本的に無料という点も大きなメリットと考えられます。

勤環チェック等のご要望は、下記センターまでお問合せください。

お問い合わせ

広島県 医療勤務環境改善支援センター 広島県健康福祉局医療介護基盤課内

TEL:082-513-3056

受付時間：（平日）9時～17時
（土日祝日、年末年始を除く）